

^{Drag}ドラッグ & ^{Drop}ドロップで Excel へ ^{Picture}写真を一発貼付け！
エクセル アドイン

D.D.Picture（ディー・ディー・ピクチャー）

Version 4.355



1. 概要	1
●貼付けモードを ON にするだけ！	1
●一枚毎の貼付け	1
●複数枚の一括貼付け（先頭セル指定時）	2
●複数枚の一括貼付け（複数セル任意選択時）	2
●「単体セル」「結合セル」「範囲選択セル」に対応	3
●様々な貼付け方法に対応	3
●写真位置の入れ替え、移動、回転、反転	4
●様々な貼付け方法を設定可能	5
●ダブルクリックでの貼付けや、クリップボードからの貼付けも！！	5
●使用機能の切り替え可能	5
●貼付け方法（パターン）を複数登録可能	5
2. インストール	7
2.1 インストール	7
2.2 アンインストール	7
2.3 ヴァージョンアップ	7
3. メニューボタン	8
3.1 モードの切替え	8
3.2 貼付け方法の設定	9
3.3 位置の入れ替え	9
3.4 移動	10
3.5 回転	10
3.6 反転	10
3.7 ヘルプ表示	10
3.8 任意軸回転	11
4. 貼付設定画面	12
4.1 貼付方法	12
1) 比率指定	12
2) サイズ指定	12
3) セルサイズ合わせ（Adjust）指定	13
4) トリミング合わせ（Trimming）指定	13
5) 幅（高さ）合わせ指定	13
6) キー操作による貼付方法の変更	13
4.2 画質指定	14
4.3 ファイル名表示	14
4.4 複数枚指定時	15
1) 先頭セル指定の場合	15
2) 複数セル任意指定の場合	16
4.5 写真縁枠線	16
4.6 回転	16
4.7 貼付けパターン作成	18
4.8 機能切り替え	18
4.9 ヘルプ表示	18
4.10 合わせ位置の指定	19
4.11 自動 OFF 時間の設定	21
5. ダブルクリック貼付け	22
6. クリップボード貼付け	23
7. その他	24
7.1 更新履歴	24
7.2 著作権	25
7.3 配布	25
7.4 責任	25
7.5 問い合わせ	25

1. 概要

Drag Drop Picture
ドラッグ&ドロップでExcelへ写真を一発貼付け！

エクセル アドイン 

D.D.Picture (ディー・ディー・ピクチャー)

○ドラッグ&ドロップでExcelへ写真(画像)データを貼付けるアドインツールです！！

32bit 版 WindowsXP/Excel 2003, 2007

WindowsVista/Excel 2007

Windows7/Excel 2010, 2013

64bit 版 Windows10 (8.1 アップグレード) /Excel 2007

Windows10/Excel 2013, 2016 で動作確認 (※7)

○拡張子 jpg, png, bmp, gif, tif のデータに対応 (※6)

○アドインだからExcelファイルに依存しません！！ (※1)

○貼付けモードをONにするだけ！あとは写真をドラッグ&ドロップ！！

○一枚毎の貼付けも！！複数データの一括貼付けも！！ (※2)

○「単体セル」「結合セル」「範囲選択セル」に対応！！

○画質(画素数・解像度)指定でファイル容量も軽量化！！ (※3)

○同時に写真データのファイル名、撮影日時表示も！！ (※10)

○貼付けサイズは、「対セル比率指定」、「直接サイズ指定」、「原寸大」など！！ (※4)

○回転貼付けも！！ (※5)

○貼付け後、写真位置の入れ替えや移動、回転、反転も！！

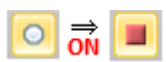
○ダブルクリックでの貼付けや、クリップボードからの貼付けも！！


○貼付け方法(パターン)を複数登録可能。


○工事写真、現場写真など土木、建築関係の写真台帳の作成にも最適。

D.D.Picture

●貼付けモードをONにするだけ！



(Drag&Drop 貼付けのみの場合： 

DoubleClick 貼付けのみの場合： 

あとは写真をドラッグ&ドロップ！！

([メニューボタン](#)のページ参照)

●一枚毎の貼付け

エクスプローラから写真をドラッグ

↳貼付けたいセル上へドロップ → できあがり！！



1. 概要

●複数枚の一括貼付け（先頭セル指定時）

複数枚の写真を一括**ドラッグ**

↳貼付けたい先頭セル上へ**ドロップ** → 一括貼付け即終了！！



一括貼付け ↓ できあがり



※事前に配置規則を設定しておく必要があります。

([貼付設定画面](#)のページ参照)

●複数枚の一括貼付け（複数セル任意選択時）

任意のセルを複数選択（位置、サイズ自由）

↳複数枚の写真を一括**ドラッグ**

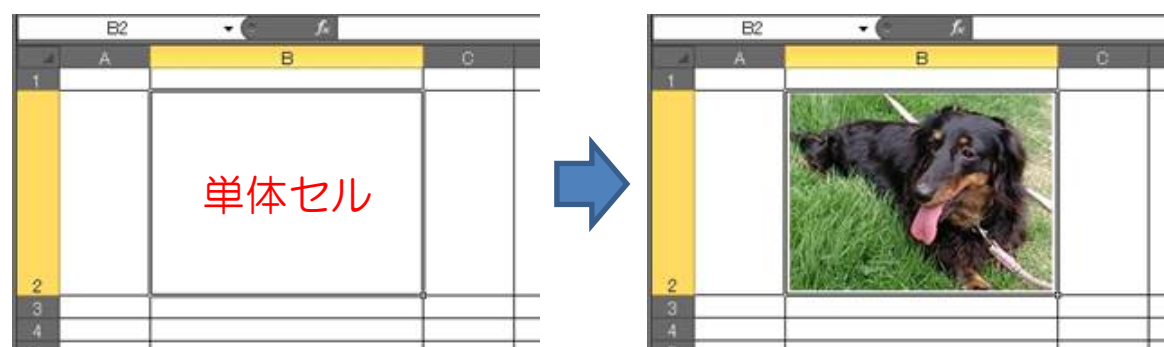
↳セル上（どの位置でも可）へ**ドロップ** → 一括貼付け即終了！！



([貼付設定画面](#)のページ参照)

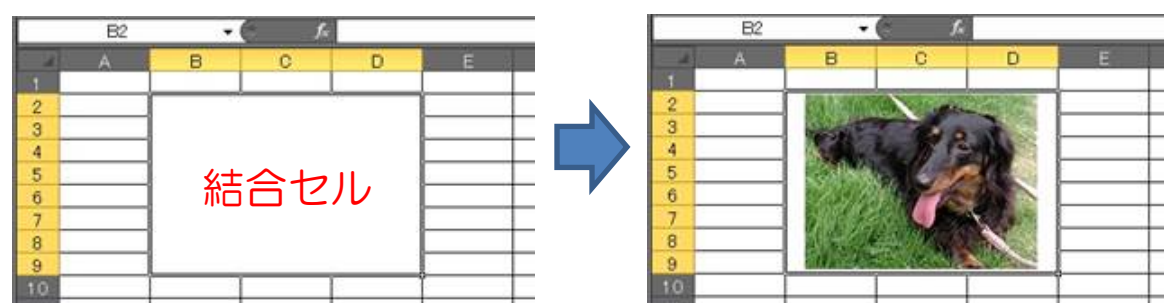
●「単体セル」「結合セル」「範囲選択セル」に対応

- 単体セルの位置へ貼付け！！



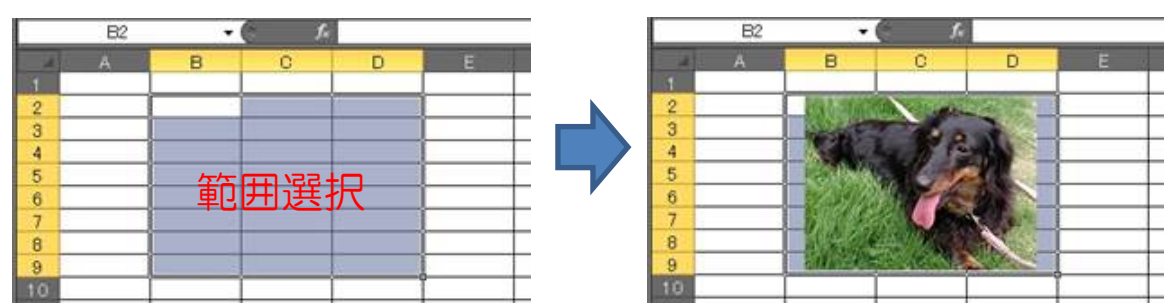
セルの大きさに合わせて、写真サイズを自動調整して貼付けます！！

- 結合されたセルの位置へ貼付け！！



結合されたセルでも、単体セルと同様に結合されたセルの大きさに合わせてサイズを自動調整します！！

- 範囲選択されたセルの位置へ貼付け！！

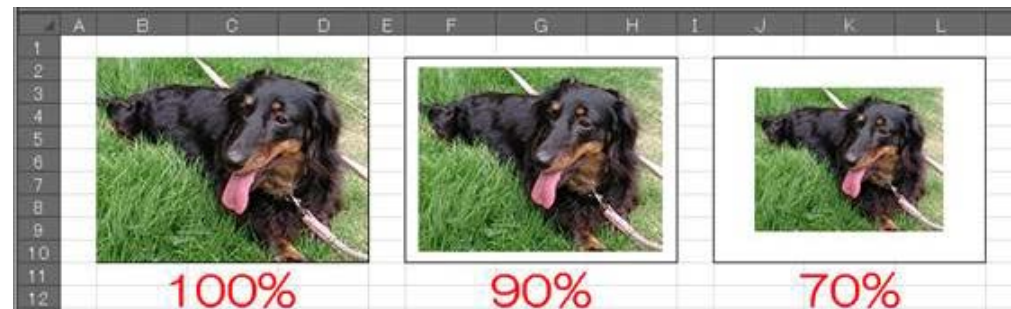


範囲選択されたセルの場合、選択された範囲の大きさに合わせて、サイズを自動調整します！！

※貼付方法がサイズ指定の場合、自動調整は行いません。

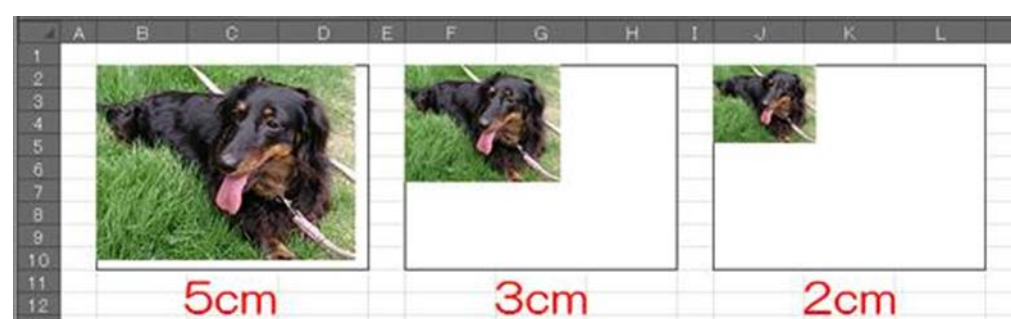
●様々な貼付け方法に対応

- 対セル比率指定



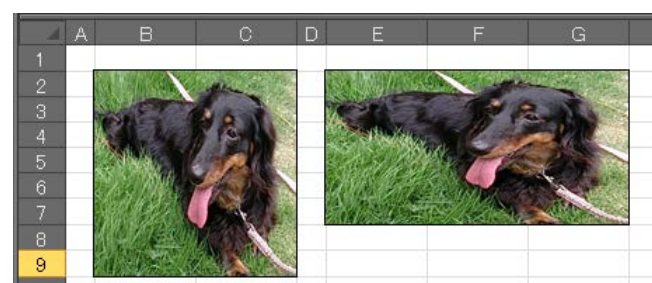
セルの大きさに対する写真の大きさを比率（％）で指定します。
（[比率指定](#)のページ参照）

- 直接サイズ指定



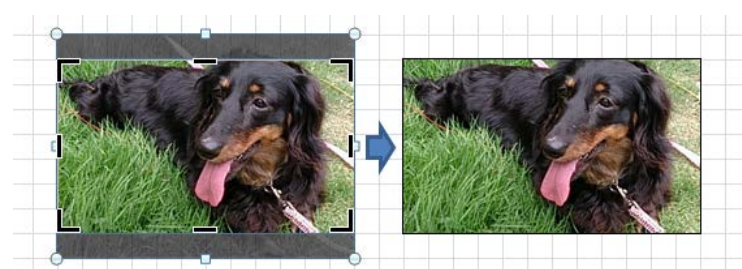
写真の横幅あるいは、縦の高さをcmで指定します。
（[サイズ指定](#)のページ参照）

- セルサイズ合わせ（Adjust）指定



写真の縦横比を固定化せず、セルのサイズに合わせて伸縮変形します。
（[セルサイズ合わせ（Adjust）指定](#)のページ参照）

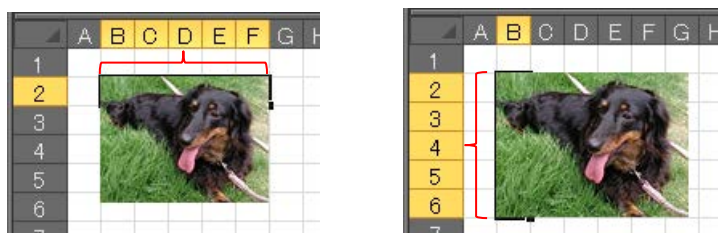
- トリミング合わせ（Trimming）指定



写真の縦横比は固定したままトリミングを行い、セルのサイズに合わせます。
（[トリミング合わせ（Trimming）指定](#)のページ参照）

1. 概要

・幅（高さ）合わせ指定



指定したセルの横幅あるいは縦高さに、写真の横幅あるいは縦高さを合わせます。

（[幅（高さ）合わせ指定](#)のページ参照）

●写真位置の入れ替え、移動、回転、反転

[位置入替](#)

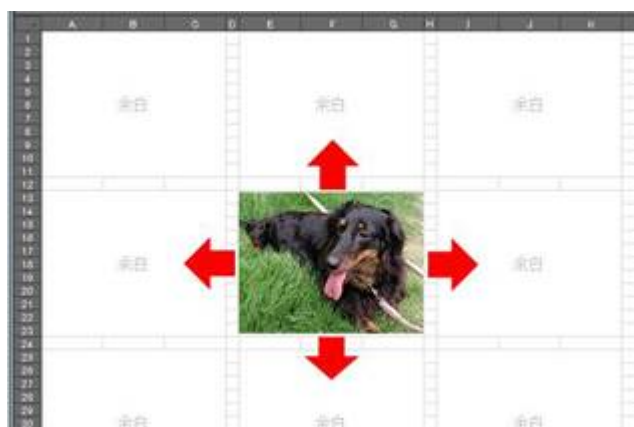


複数枚選択して ⇒ 位置入替メニューをクリック（or Ctrl+Tab キー [※8](#)）

⇒ 写真の位置が入れ替わり！！



[移動](#)

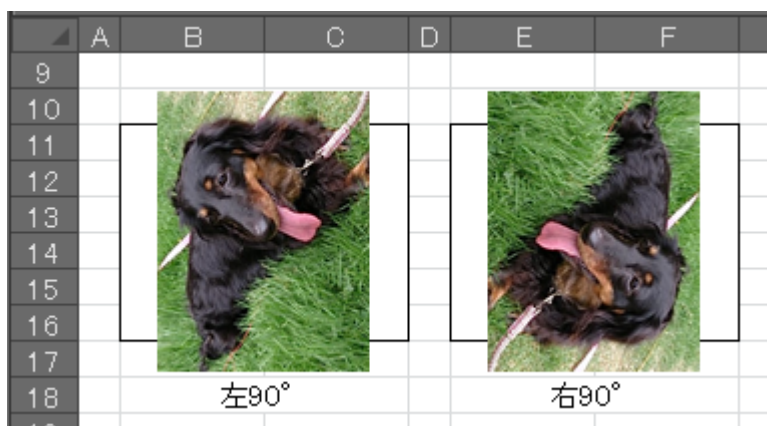


選択して（複数可）⇒ 上下左右移動メニューをクリック（or Ctrl+矢印キー [※8](#)）

⇒ 設定してあるオフセット量で移動！！



[回転](#)



選択して（複数可）⇒ 左右回転メニューをクリック（or Alt+矢印キー [※8](#)）

⇒ 左右 90° 回転

⇒ 続けると 180° 回転



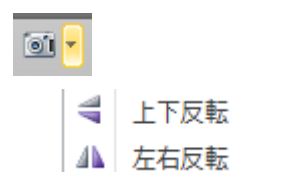
キー操作で 1° 単位の回転も可能。

[反転](#)



選択して（複数可）⇒ 上下左右反転メニューをクリック

（or Shift+Alt+矢印キー [※8](#)）



※反転は、Excel2007 以前のバージョンは不可。

（[メニューボタン](#)のページ参照）

●様々な貼付け方法を設定可能



- セルの大きさに対する比率と、サイズの指定を選択できます。（※4）
- 画質（画素数）指定することで、Excel ファイルサイズを小さくできます。（※3）
- 写真のファイル名、撮影日時を指定位置に表示できます。（※10）
- 複数枚を一括で貼付ける場合の配置方法を設定できます。（※2）
- 写真に縁枠を付けることができます。
- 回転貼付けができます。（※5）
- 貼付設定のパターンを複数作成できます。
- ダブルクリック貼付けの有効化、無効化などを切り替えられます。
- 当ヘルプファイル（操作マニュアル）を表示できます。（※9）
- 写真とセルの合わせ位置を設定できます。
- 自動的に通常モード（OFF モード）に戻す時間を設定できます。

（[貼付設定画面](#)のページ参照）

●ダブルクリックでの貼付けや、クリップボードからの貼付けも！！



貼付けたいセルを**ダブルクリック** ⇒ 写真選択画面表示 ⇒ 写真を選択

（[ダブルクリック貼付け](#)のページ参照）

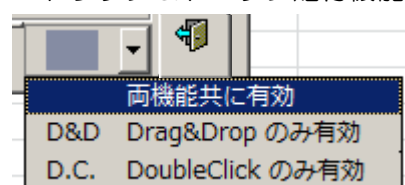


クリップボードにコピー ⇒ 貼付セル上で【右クリック】 ⇒ メニュー表示 ⇒ メニューを選択

（[クリップボード貼付け](#)のページ参照）

●使用機能の切り替え可能

ドラッグ&ドロップ貼付機能のみ使用するか、ダブルクリック貼付機能のみ使用するか、両機能共に有効にするか、機能を切り替えることが可能。

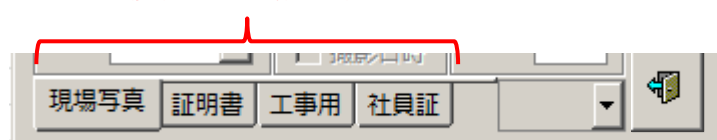


（[4.8 機能切り替え](#)ページ参照）

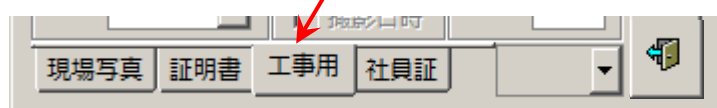
●貼付け方法（パターン）を複数登録可能

貼付ける Excel シートの様式に合わせて、複数の貼付け方法（パターン）を登録しておくことが可能。

複数パターン作成可能





選択状態のものが適応



（[貼付設定画面](#)のページ参照）

※1

当ライブラリは、ON モードの間ドラッグ&ドロップのイベントを常に取得し続ける処理を行っています。

通常は **OFF モード** にしておいてください。  OFF 

素早くドロップした時などに、マウスの“移動イベント”が取得できず、写真が貼付かない場合が稀に発生します。

このような時は、ドラッグした状態でシート上を “ 少しフルフル (^_^) ~ ” 動かしてからドロップしてください。（マウスの移動イベントを確実に取得するため。）

ON モード中、閉じる[×]ボタンを押下した直後に、急激にマウスを移動すると**ハングアップ**する場合があります。excel を閉じる際は、OFF モードに戻すか、閉じる[×]ボタン押下直後のマウスの急激移動は避けてください。

また、excel のバージョンによっては、ON モード中にセル幅・セル高を変更しようとする「メモリ不足です。完全に表示できません。」のメッセージが表示され操作不能になる場合があります。

1. 概要

Windows10・Excel2013 において一括貼付けした場合、途中で抜けが生じる現象が稀に発生しています。原因調査中ですが未だ解決できていませんのでご了承ください。m(_ _)m

Excel 画面上でもプレビュー画面上でも正常な大きさに貼付けられているものが、印刷を行うと大きさが異なって印刷されてしまう現象が稀に発生しています。これも原因調査中ですが未だ解決できていませんのでご了承ください。m(_ _)m

別ファイルに切替えた場合（複数 excel ファイル立上げ時）は OFF モードに戻ります。しかし、excel 2013 以降のバージョンにおいて、ボタンが ON モード表示のままになってしまう場合があります。

（[メニューボタン](#)のページ参照）

※2

複数の写真データを一括で貼付ける場合、貼付け順序はファイル名順です。写真を選択した順序ではありません。

（[貼付設定画面](#)のページ参照）

※3

画質指定機能は、容量の大きな写真データを想定しています。写真データサイズが元々小さい場合、画質指定貼付けの効果がでない場合があります。また、Excel2007 以前のバージョンでは、ファイル容量が大きくなるため、「元画質」指定の場合でも「高画質」と同程度の処理を行います。

（[貼付設定画面](#)のページ参照）

※4

サイズ指定モード時にサイズ未入力の場合、原寸大で貼付きます。ただし、Excel2007 以前のバージョンでは、ファイル容量が大きくなるため、原寸大貼付けは行っていません。

（[貼付設定画面](#)のページ参照）

※5

回転なしで貼付けた後、写真の中心座標を軸に回転しています。したがって、0°、180° 以外の回転では貼付けセルの大きさには収まりません。また、1 行目付近や A 列付近に貼る写真を回転する場合、中心座標や縦横比率がずれる可能性があります。この付近への回転貼付けは控えてください。

（[貼付設定画面](#)のページ参照）

※6

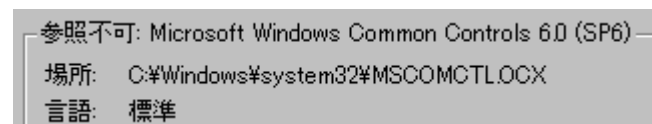
拡張子 jpeg , tiff （4 文字拡張子）のデータでは、動作が不安定になります。

※7

Windows XP, Windows Vista 等の古い OS において最新の Windows Update が適用されていない場合、コンパイルエラー等が発生し起動しない場合があります。このような場合は、Windows Update を行い最新状態にして下さい。

作者の環境下にある、一部の Windows XP, Windows Vista の Excel2003, 2007 において、あるときから下記原因によるコンパイルエラーが発生し起動しなくなりました。

正しい処理か否か不明ですが、当ライブラリが起動する XP パソコン内にある MSCOMCTL.OCX （2015/12/09 19:58 版）を、起動しないパソコンへコピーし、管理者権限で起ち上げたコマンドプロンプトで “regsvr32 C:¥Windows¥System32¥MSCOMCTL.OCX” を実行すると起動するようになりました。（^_^）



Version 3.74 以降においては、ついに作者の環境下に Windows XP, Windows Vista の Excel2003, 2007 が無くなってしまいました。「Windows XP, Excel2003 で動作するアドイン」に拘って作成してきましたが……、3.74 以降で追加した機能は動作検証できていません。m(_ _)m

※8

キー操作での、位置の入替・移動・回転・反転は **ON モード** 時のみ有効です。また一部のノート PC などでは、キー操作機能が効かない機種もあります。

※9

当ヘルプファイル（操作マニュアル）は pdf 形式のファイルです。pdf ファイルの参照には、別途 Acrobat Reader 等の閲覧ソフトが必要です。

※10

正確には Exif 内の撮影日時ではなく、ファイルの最終更新日時を表示しています。（^_^）

2. インストール

付属の“ShikaInstaller_DDPicture.xls”を実行することで、“ShikaDDPicture.xla”（アドインライブラリ）と、当ヘルプファイル（操作マニュアル）をインストールできます。

アドインの登録方法がお解りの方は、上記2ファイルを直接アドインフォルダにコピーしていただき、アドイン登録していただいてもかまいません。その場合、付属の“ShikaInstaller_DDPicture.xls”は不要になります。

（WindowsXP の場合） C:\¥Documents and Settings¥（ユーザー名）¥Application Data¥Microsoft¥Addins¥

（WindowsVista/7以降の場合） C:\¥Users¥（ユーザー名）¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Addins¥

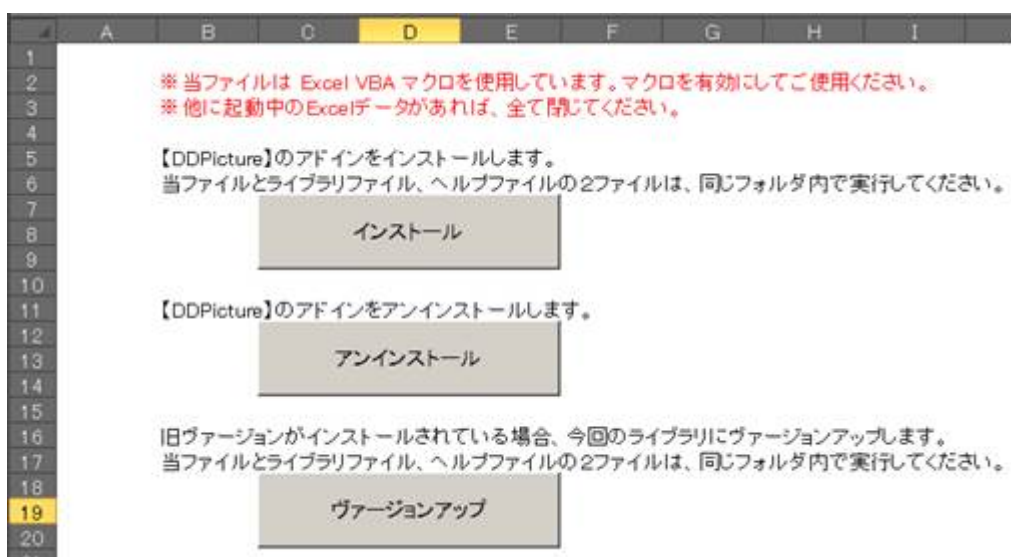
※下線部のフォルダは、隠しフォルダになっています。

2.1 インストール

【D.D.Picture】アドインをインストールします。

- ①Excel のマクロ機能は有効にしてください。（Excel VBA マクロを使用しているため、マクロ機能を有効にする必要があります。）
- ② “ShikaDDPicture.xla”（アドインライブラリ）、“ShikaDDPictureHelp.pdf”（当ファイル）、“ShikaInstaller_DDPicture.xls” を同一フォルダ内に置きます。
- ③ “ShikaInstaller_DDPicture.xls” を起動します。
※他に起動中の Excel データがあれば、全て閉じてください。

【ShikaInstaller_DDPicture.xls】の実行画面



- ④【インストール】ボタンをクリックします。



アドインリボンの中にメニューボタンが設定されます。（Excel2013 以降の場合、Excel を起動し直すと表示されます。）

2.2 アンインストール

【D.D.Picture】アドインをアンインストールします。

- ①Excel のマクロ機能は有効にしてください。（Excel VBA マクロを使用しているため、マクロ機能を有効にする必要があります。）
- ② “ShikaInstaller_DDPicture.xls” を起動します。
※他に起動中の Excel データがあれば、全て閉じてください。
- ③【アンインストール】ボタンをクリックしてください。アドインリボン中の【DDPicture】関連メニューボタンが削除されます。

2.3 ヴァージョンアップ

既に【D.D.Picture】アドインがインストールされている場合、新しくダウンロードしたものをヴァージョンアップします。

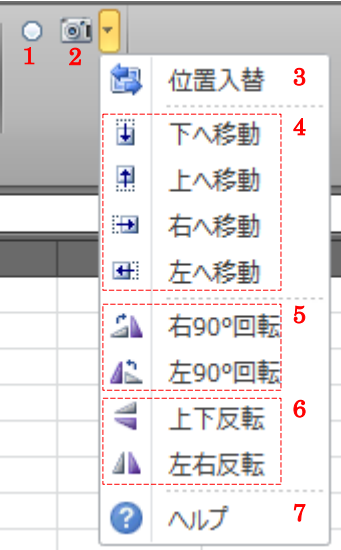
※貼付設定画面で作成した設定環境は継続されます。

- ①Excel のマクロ機能は有効にしてください。（Excel VBA マクロを使用しているため、マクロ機能を有効にする必要があります。）
- ②新しくダウンロードした“ShikaDDPicture.xla”（アドインライブラリ）、“ShikaDDPictureHelp.pdf”（当ファイル）、“ShikaInstaller_DDPicture.xls”を同一フォルダ内に置きます。
- ③ “ShikaInstaller_DDPicture.xls” を起動します。
※他に起動中の Excel データがあれば、全て閉じてください。
- ④【ヴァージョンアップ】ボタンをクリックしてください。

3. メニューボタン



メニューボタンにより、モードの切り替え、貼付け方法の設定、写真の入れ替え等を行います。



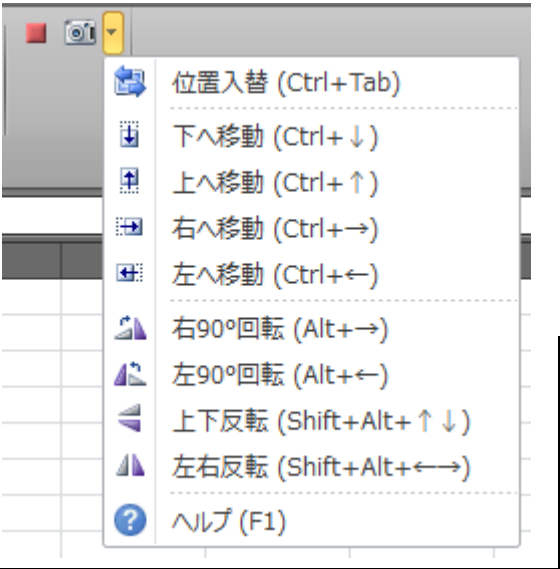
- 1. [モードの切替え](#)
- 2. [貼付け方法の設定](#)
- 3. [位置の入替え](#)
- 4. [移動](#)
- 5. [回転](#)
- 6. [反転](#)
- 7. [ヘルプ表示](#)

写真貼付けモード（ON モード）と、通常の Excel 操作状態（OFF モード）を切替えます。
貼付設定画面を表示します。
複数選択した写真の位置を入れ替えます。
選択した写真を上下左右に移動します。
選択した写真を左右 90° に回転します。
選択した写真を上下左右に反転します。（Excel2007 以前は不可）
当ヘルプファイル（操作マニュアル）を表示します。

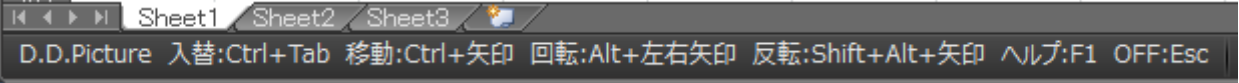
※このメニュー機能で処理した場合、UNDO 機能は使えません。

写真貼付けモード（ON モード）時は、以下のキー操作も対応します。また、ポップメニューにキー操作ガイドが表示されます。

キー操作	処理内容
【Esc】キー	1. OFF モードに切替え
【Ctrl】 + 【Tab】キー	3. 位置の入替え
【Ctrl】 + 矢印キー	4. 移動
【Alt】 + 左右矢印キー	5. 回転
【Shift】 + 【Alt】 + 矢印キー	6. 反転
【F1】キー	7. ヘルプ表示
【Ctrl】 + Ten キー（1～9） 【Alt】 + Ten キー（1～9）	8. 任意軸回転 ※この機能は、 キー操作のみ対応 。メニューには表示されません。



また、excel 画面下のステータスバーにキー操作案内が表示されます。

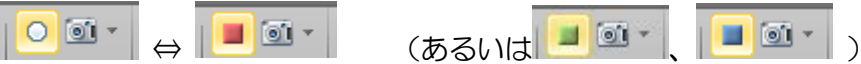


OFF モード時は、Excel 標準のキー操作に戻ります。

※一部のノート PC などでは、上記キー操作が効かない機種もあります。

3.1 モードの切替え

写真貼付けモード（ON モード）と、通常の Excel 操作状態（OFF モード）を切替えます。



メニューのモードボタンをクリックすると**赤色**のボタンになります。この状態が、写真貼付けモード（ON モード）です。ドラッグ&ドロップで写真貼付けができます。（Drag&Drop 貼付けのみの場合は**緑色**ボタン、DoubleClick 貼付けのみの場合は**青色**ボタンになります。[4.8 機能切り替え参照](#)）

もう一度クリックすると通常状態（OFF モード）に戻ります。メニューのモードボタンが○のときは、通常の Excel 操作状態（OFF モード）です。

また、写真貼付けモード（ON モード）中に【Esc】キーを押すと、通常状態（OFF モード）に戻ります。

※当ライブラリは、ON モード（、）の間ドラッグ&ドロップのイベントを常に取得し続ける処理を行っています。**通常は OFF モード**にしておいてください。
（写真貼付けモード（ON モード）状態のまま一定時間貼付操作が無い場合、[自動的に通常状態（OFF モード）に戻る機能](#)もあります。）

※**ON モード中**、閉じる[×]ボタンを押下した直後に、急激にマウスを移動すると**ハングアップ**する場合があります。
excel を閉じる際は、OFF モードに戻すか、閉じる[×]ボタン押下直後のマウスの急激移動は避けてください。

※素早くドロップした時などに、マウスの“移動イベント”が取得できず、写真が貼付かない場合が稀に発生します。
このような時は、ドラッグした状態でシート上を “ 少**しフルフル** (^_^) / ” 動かしてからドロップしてください。（マウスの移動イベントを確実に取得するため。）

モードボタンの色は、状態により以下の通りとなります。

OFF モード時：

両機能有効時：

Drag&Drop 貼付のみ有効時：

DoubleClick 貼付のみ有効時：

3.2 貼付け方法の設定

貼付設定画面を表示します。



メニューのカメラをクリックすると、貼付設定画面が表示されます。



- セルの大きさに対する比率の指定と、サイズの指定を選択できます。
- 画質（画素数）することで、Excel ファイルサイズを小さくできます。
- 写真のファイル名、撮影日時を指定位置に表示できます。
- 複数枚を一括で貼付ける場合の配置方法を設定できます。
- 写真に縁枠を付けることができます。
- 回転貼付けができます。
- 貼付設定のパターンを複数作成できます。
- ダブルクリック貼付けの有効化、無効化などを切り替えられます。
- 当ヘルプファイル（操作マニュアル）を表示できます。
- 写真とセルの合わせ位置を設定できます。
- 自動的に通常モード（OFF モード）に戻す時間を設定できます。

この画面で貼付け方法の設定を行います。詳細は「4. 貼付設定画面」の章を参照ください。（[貼付設定画面](#)のページ参照）

3.3 位置の入替え

複数選択した写真の位置を入れ替えます。



写真を選択しメニューの▼ボタンをクリックするとポップメニューが表示されます。

入替ボタンをクリックすると選択した写真の位置を入れ替えることができます。

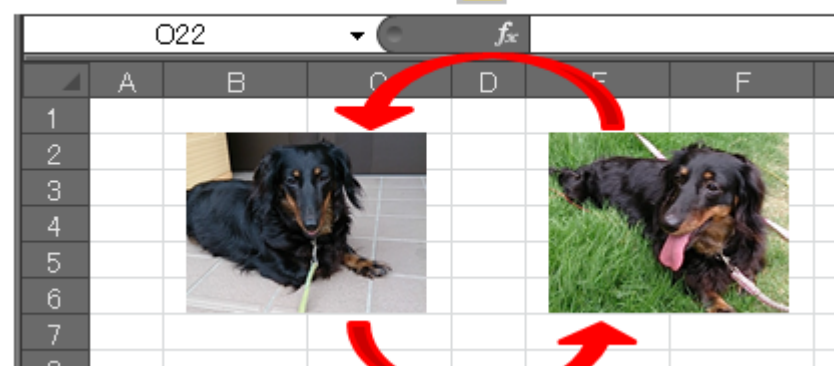
また、ON モード時は【Ctrl】＋【Tab】キーで同様の処理ができます。



複数枚選択



入替ボタンクリック



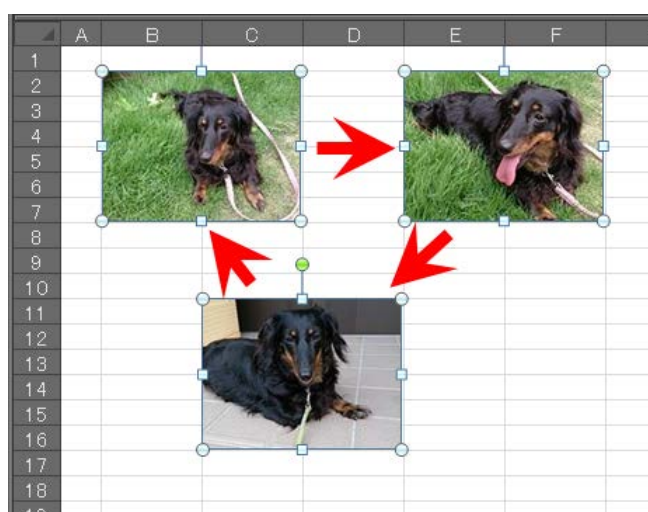
写真を **3 枚以上** 選択した場合、選択した順序によって入替場所が異なります。選択した写真は次に選択した写真の位置へ移動し、最後に選択した写真は始めに選択した写真の位置へ移動します。

例）3 枚選択の場合

- 1 番目選択写真 ⇒ 2 番目選択写真の位置へ
- 2 番目選択写真 ⇒ 3 番目選択写真の位置へ
- 3 番目選択写真 ⇒ 1 番目選択写真の位置へ



選択順



3.4 移動

選択した写真を上下左右に移動します。
写真を選択しメニューの▼ボタンをクリックするとポップメニューが表示されます。
上下左右の移動ボタンをクリックすると選択した写真の移動ができます。また、ON モード時は【Ctrl】＋矢印キーで同様の処理ができます。



左記例の場合、送り（横方向の送り量）2、改行（縦方向の改行送り量）2 となっており、左図のレイアウトの通り移動します。

複数枚指定すれば、同時に処理できます。


移動は、貼付設定画面の「複数配置」で設定してあるオフセット量で移動します。

よって、設定してあるレイアウトとは別のシート上で移動すると異常な動きをする場合があります。

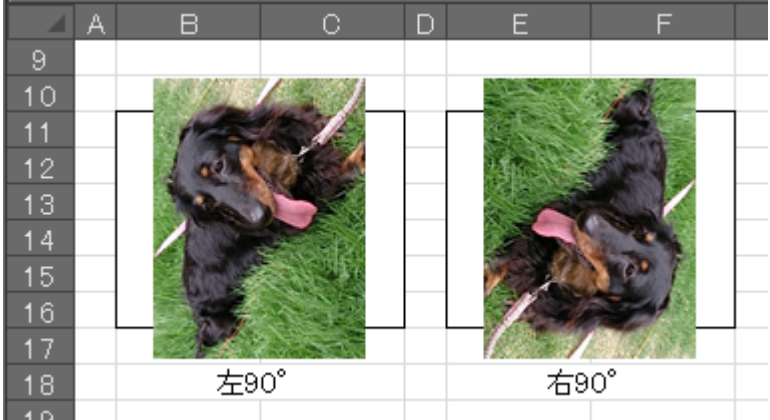
※上または左へ移動時、設定オフセット量分移動できない場合はピープ音が鳴ります。

3.5 回転

選択した写真を左右 90° に回転します。
写真を選択しメニューの▼ボタンをクリックするとポップメニューが表示されます。
左右の回転ボタンをクリックすると選択した写真を 90° 単位で回転できます。また、ON モード時は【Alt】＋左右矢印キーで同様の処理ができます。



複数枚指定すれば、同時に処理できます。



※Excel 標準の回転機能を使用しているため、1 行目に貼った横長写真や A 列に貼った縦長写真を 90° 回転させた場合、中心座標や縦横比率がずれる可能性があります。
1 行目付近や A 列付近に貼った写真の回転は控えてください。

「4.6 回転」とは異なり、既に貼付けてある写真を回転する機能です。

写真の中心座標を軸に回転します。 1° 単位で回転する場合は [3.8 任意軸回転](#)の機能をご使用下さい。

3.6 反転

選択した写真を上下左右に反転します。（※Excel2007 以前のバージョンでは利用できません。）
写真を選択しメニューの▼ボタンをクリックするとポップメニューが表示されます。
上下左右の反転ボタンをクリックすると選択した写真を上下左右に反転できます。また、ON モード時は【Shift】＋【Alt】＋上下左右矢印キーで同様の処理ができます。



複数枚指定すれば、同時に処理できます。

反転は、写真の中心座標を軸に上下反転、左右反転を行います。

3.7 ヘルプ表示

▼ボタンをクリックするとポップメニューが表示されます。
メニューの【?】ボタンをクリックすると、当ヘルプファイル（操作マニュアル）を表示します。
また、ON モード時は【F1】キーで同様の処理ができます。

※当ヘルプファイル（操作マニュアル）は pdf 形式のファイルです。
pdf ファイルの参照には、別途 Acrobat Reader 等の閲覧ソフトが必要です。



3.8 任意軸回転

写真貼付けモード（ON モード）時、【Ctrl】+Ten キー（1～9）、【Alt】+Ten キー（1～9）の操作で、任意の 9 か所を回転中心軸として指定写真を回転できます。

Ten キーは【Num Lock】状態時に有効です。
ノート PC 等、Ten キーの無い機種では機能しません。

操作キー	動作	Ten キーの対応箇所
【Ctrl】+Ten キー	1° 単位で、左回転（反時計回り）します。	
【Alt】+Ten キー	1° 単位で、右回転（時計回り）します。	
(Ten キー 1) 左下 (Ten キー 2) 下中 (Ten キー 3) 右下 (Ten キー 4) 左中 (Ten キー 5) 中央 (Ten キー 6) 右中 (Ten キー 7) 左上 (Ten キー 8) 上中 (Ten キー 9) 右上		

Ten キー毎の回転例

7 (左上)	8 (上中)	9 (右上)
4 (左中)	5 (中央)	6 (右中)
1 (左下)	2 (下中)	3 (右下)

●：回転中心軸

※この機能は、メニューからの操作はありません。キーのみの操作です。

※Excel の通常回転機能は写真中央を軸に回転します。この機能での回転と、通常機能の回転を混在すると思わぬ結果になる可能性があります。

4. 貼付設定画面

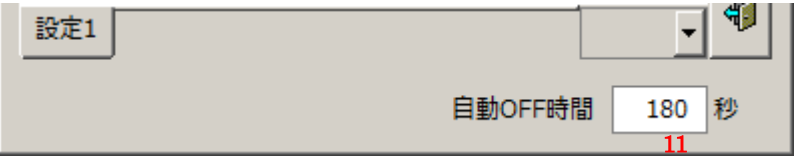
メニューのカメラボタンをクリックすると、貼付設定画面が表示されます。



下記画面で貼付け方法の設定を行います。



↓ 自動 OFF 時間設定画面表示時



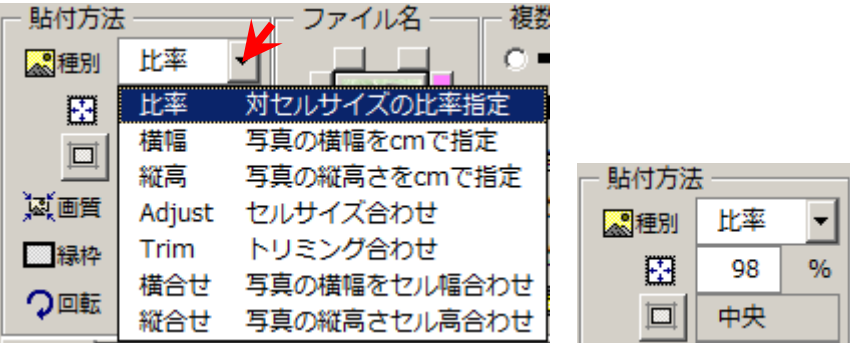
- 1. 貼付方法
- 2. 画質指定
- 3. ファイル名表示
- 4. 複数枚指定時
- 5. 写真縁枠線
- 6. 回転
- 7. 貼付けパターン作成
- 8. 機能切り替え
- 9. ヘルプ表示
- 10. 合わせ位置の指定
- 11. 自動 OFF 時間設定
- 12. 【確定】ボタン
- 13. 【取消】ボタン

セルの大きさに対する比率と、サイズの指定を選択できます。
画質（画素数）指定することで、ファイルサイズを小さくできます。
写真のファイル名、撮影日時を指定位置に表示できます。
複数枚を一括で貼付ける場合の配置方法を設定できます。
写真に縁枠を付けることができます。
回転貼付けができます。
貼付設定のパターンを複数作成できます。
ダブルクリック貼付けの有効化、無効化などを切り替ええます。
当ヘルプファイル（操作マニュアル）を表示します。
写真とセルの合わせ位置を設定できます。
自動的に通常モード（OFF モード）に戻す時間を設定できます。
設定内容を確認し、貼付けモード（ON モード）にします。
設定内容を破棄します。

4.1 貼付方法

セルの大きさに対する比率の指定、写真の横幅・縦高さサイズの指定、縦横比を固定せずセルサイズに合わせる指定、セルサイズに合わせ余分をトリミングする指定、またセルの横幅・縦高さに合わせる指定などの種別を選択できます。

1) 比率指定



セルの大きさに対する写真の大きさを比率で指定します。
写真はセルの中心に配置されます。（未入力時は 100% として扱います。）
（別途、他位置合わせの指定方法もあります。）
写真の縦横比よりも横長セルの場合は縦の高さを、縦長セルの場合は横幅を、セルに合わせた状態を 100% として扱います。

※初期値は 比率：98% に設定してあります。



単体のセル、結合されたセル、範囲選択されたセルのいずれの場合でも、そのセルの大きさに対する比率で、貼付ける写真の大きさを調整します。
（P3 概要ページ参照）
写真の縦横比は、元データの比率を保ちます。したがって、写真データの縦横比より横長のセルなら左右に、縦長のセルなら上下に空きができます。

2) サイズ指定



写真の横幅あるいは、縦の高さを cm で指定します。写真は指定セルの左上から配置されます。（別途他位置合わせの指定方法もあります。）セルの大きさは関係しません。
指定するサイズは、等倍印刷時の実寸です。
未入力時は、元写真の原寸大で貼付けます。ただし、Excel2007 以前のバージョンでは、ファイル容量が大きくなるため、原寸大貼付けは行っていません。



サイズ指定の場合、セルの大きさは関係しません。
このため、「4.3 ファイル名表示」でファイル名を表示させる場合、右側や下側では思った場所に表示されない場合があります。

3) セルサイズ合わせ (Adjust) 指定



写真の縦横比を固定化せず、セルのサイズに合わせて伸縮変形します。(％未入力時はセルサイズを 100％として扱います。)

- 写真の縦横比より縦長セルの場合、横幅をセルに合わせ縦方向へ伸ばしセルサイズに合わせます。
- 写真の縦横比より横長セルの場合、縦高さをセルに合わせ横方向へ伸ばしセルサイズに合わせます。

※縦横比が保たれないため、工事写真・現場写真など、公的利用する場合にはご留意願います。

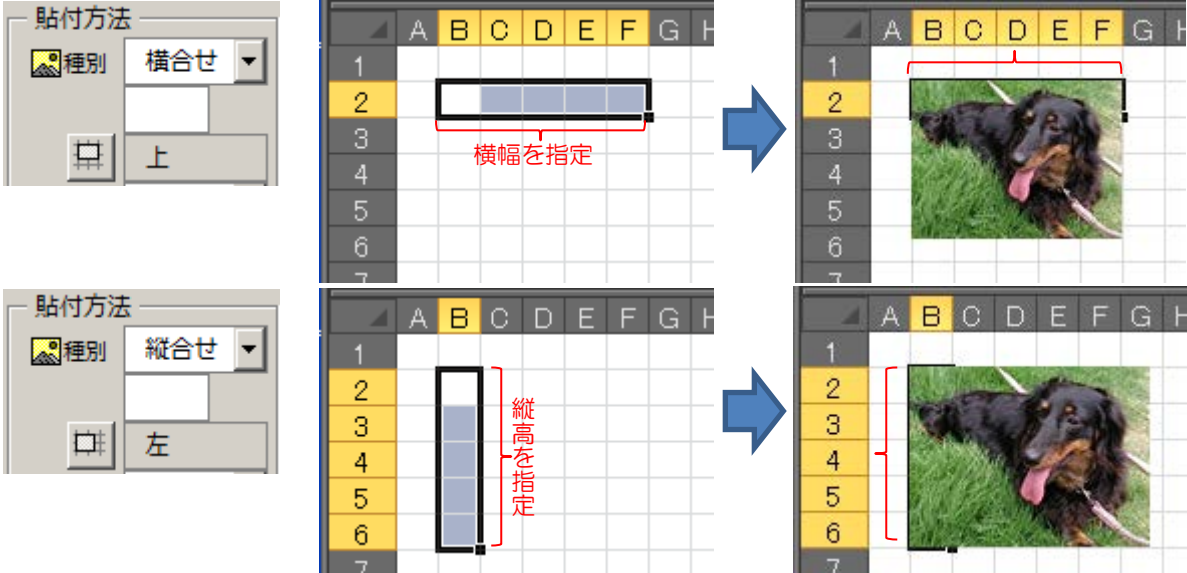
4) トリミング合わせ (Trimming) 指定

写真の縦横比を固定したままセルの幅 (高さ) に合わせ、余分をトリミングします。(％は入力されていても考慮しません。)
※「低画質」指定の場合、トリミングした部分は実際にカットされます。画質指定を「リンク」にした場合、トリミング貼付はできません。



初期設定は、中央配置し上下あるいは左右をトリミングしますが、別途他合わせ位置の指定方法もあります。

5) 幅 (高さ) 合わせ指定



指定したセルの横幅に、写真の横幅を合わせます。
写真は、指定したセルの上から配置されますが、別途他位置合わせの指定方法もあります。
(％は入力されていても考慮しません。)

指定したセルの縦高に、写真の縦高を合わせます。
写真は、指定したセルの左から配置されますが、別途他位置合わせの指定方法もあります。
(％は入力されていても考慮しません。)

6) キー操作による貼付方法の変更

上記貼付方法の設定状態に係わらず、キー操作により貼付種別を変更することができます。
貼付けモード (ON モード) 時、【Shift】キー、【Ctrl】キー、【Shift】 + 【Ctrl】キーを押下しながら Drag & Drop あるいは Double Click 貼付けを実行した場合、設定されている種別に係わらず以下の処理を行います。

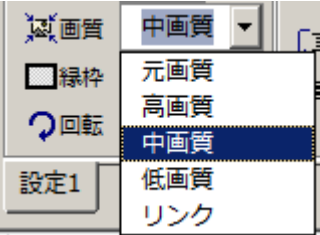
押下キー	操 作	処理種別	内 容
【左 Shift】		比率	【比率】の処理を行います。％や画質指定、縁枠等その他の設定は、指定されている状態をそのまま引継ぎます。 ただし、【横幅】【縦高】が設定されている場合は、100％として処理します。
【左 Ctrl】		Adjust	【Adjust】の処理を行います。％や画質指定、縁枠等その他の設定は、指定されている状態をそのまま引継ぎます。 ただし、【横幅】【縦高】が設定されている場合は、100％として処理します。
【左 Shift】 + 【左 Ctrl】 or 【右 Shift】 + 【右 Ctrl】		Trim 中央	【Trim】の処理を行います。画質指定、縁枠等その他の設定は、指定されている状態をそのまま引継ぎます。 ただし、画質指定が【リンク】設定の場合、トリミングの処理は行わず、設定されている種別の処理を行います。
【右 Shift】		Trim 上(左)	【Trim】中央合わせのみ、左右共通の処理を行います。
【右 Ctrl】		Trim 下(右)	※キーボードによっては【右 Ctrl】キーが無いものもあります。

※上記キーが押下された時の一時的な処理です。貼付設定画面で設定した内容に変更されません。
※上記キーを押すタイミングは、Drag & Drop の場合 Drop の直前、Double Click 貼付けの場合は写真選択画面の【開く】ボタンを押す直前です。Drag 前や Double Click の前に押すと、当該画面での通常処理 (指定外のものが選択されるなど) がされてしまいます。

4.2 画質指定

写真データを貼付ける際に画質（画素数・解像度）を調整することで、Excel ファイルサイズを小さくできます。
ただし画素数（解像度）を下げると画質が低下します。

※この機能は容量の大きな写真データを想定しています。データサイズが元々小さい場合、効果がでない場合があります。



- 元画質 : 写真データをそのまま貼付けます。画質はきれいですが、ファイル容量は大きくなります。
※Excel2007 以前では、ファイル容量がかなり大きくなるため、高画質と同程度の処理を行います。
- 高画質 : 多少解像度を下げて貼付けます。写真データ容量が元々小さい場合、軽量効果がでない場合があります。
- 中画質 : 解像度を下げて貼付けますが、L 版（A4 用紙に 3 枚）程度の大きさなら「元画質」と比べても遜色なく印刷されます。
- 低画質 : 画質は低下しますが、確認程度には充分活用できます。
※Excel に貼付けるサイズが大きい場合、高画質や中画質より容量が大きくなる場合があります。
- リンク : 画質は「元画質」と同等でファイルは最小になりますが、作成した環境下以外では表示できません。

初期値は、「中画質」に設定してあります。

下記は、2,048×1,536 pixel 約 500KB～600KB の写真を、L 版程度のサイズで 20 枚貼った場合の Excel ファイルデータ容量比較例です。

名前	更新日時	種類	サイズ
元画質.xlsx	2017/09/30 8:24	Microsoft Excel ワークシート	11,686 KB
高画質.xlsx	2017/09/30 8:24	Microsoft Excel ワークシート	6,382 KB
中画質.xlsx	2017/09/30 8:23	Microsoft Excel ワークシート	1,050 KB
低画質.xlsx	2017/09/30 8:22	Microsoft Excel ワークシート	659 KB
リンク.xlsx	2017/09/30 8:22	Microsoft Excel ワークシート	36 KB

元画質と中画質では、10 倍以上の差があります。
(Windows7 Excel2010 で作成した場合)
※Windows や Excel のバージョンによって、サイズは異なります。

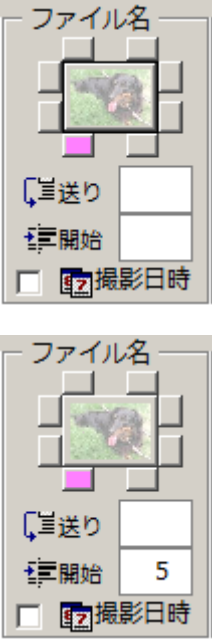
4.3 ファイル名表示

写真データ貼付けと同時に、データファイル名を表示できます。



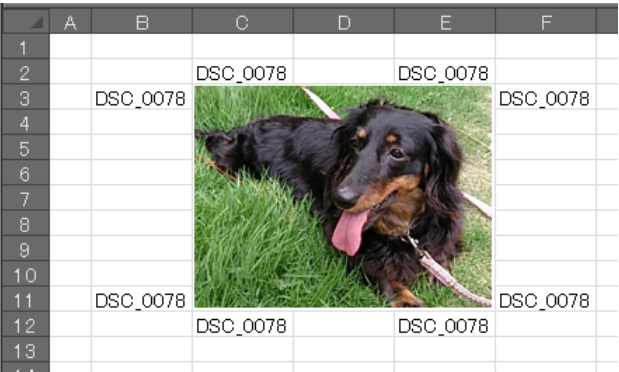
- 位置 : ファイル名を表示する場合、どの位置に表示するかを指定します。表示しない場合は指定しません。
(周辺8ヶ所) ボタンをクリックすると、指定場所の色が変わります。中央をクリックすると設定解除されます。
- 送り : 写真からいくら離すか指定します。指定しない場合は 1 と同様です。
- 開始 : ファイル名の何文字目から表示するか指定します。指定しない場合は 1 と同様です。
- 撮影日時 : チェックを入れると、写真の撮影日時をファイル名の下段セルに表示します。撮影日時のみ表示はできません。
表示はセルの設定形式に従います。
※Exif ファイル以外の場合、ファイルの最終更新日時を表示します。

※（.jpg）等の拡張子は表示されません。
表示例） ファイル名【005-さくらちゃん.jpg】のデータを左下指定で張付けた場合



写真下・左例の場合
ファイル名【005-さくらちゃん.jpg】の拡張子“.jpg”を省いた
“005-さくらちゃん”を写真の左下に表示します。
文字の大きさ、フォント、揃えなどは、セルの設定形式に従います。

開始に“5”を設定した場合
ファイル名【005-さくらちゃん.jpg】の先頭 4 文字を省き、5 文字
目の“さ”から始め、拡張子“.jpg”を省いた“さくらちゃん”を写
真の左下に表示します。
写真に番号を付けて整理しておき、Excel に貼るときには番号を表示
させたくない場合などに有効です。



周辺8ヶ所のファ
イル名表示位置です。
揃え等は、セルの設
定形式に従います。



撮影日時を表示させ
た例です。日時の表示は
セルの設定形式に従い
ます。(セル幅が狭い場
合) ### のような表
示になります。)

※4.1 貼付方法 2) サイズ指定の場合、写真サイズはセルの大きさに関係しません。このため右側や下側に指定したときなどは、思った場所に表示され
ない場合があります。

4.4 複数枚指定時

1) 先頭セル指定の場合

複数枚を同時に貼付ける場合、指定した先頭セルからどのように配置するかを設定します。

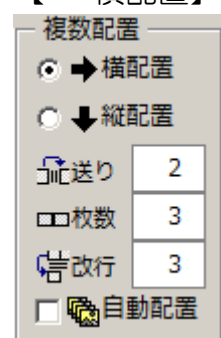


- 横配置 : 指定した先頭セルから横方向に写真を配置します。
- ↓縦配置 : 指定した先頭セルから縦方向に写真を配置します。
- 送り : 前貼付けセルからの送り数（オフセット数）を指定します。（未指定は1と同様）
- 枚数 : 1行（列）に貼付ける枚数を指定します。（未指定時は改行（改列）を行わず連続配置）
- 改行（列） : 前行（列）からの改行（列）セル数を指定します。（未指定は1と同様）
（→横配置の場合【改行】、↓縦配置の場合【改列】と表示が切り替わります。）
- 自動配置 : セルサイズを判別し、先頭指定セルと同じサイズのセルに自動配置します。

※前記 4.1 貼付方法 2) サイズ指定の場合、写真サイズとセルの大きさに関連はありません。送り（オフセット）は、セルの送り量でお考え下さい。

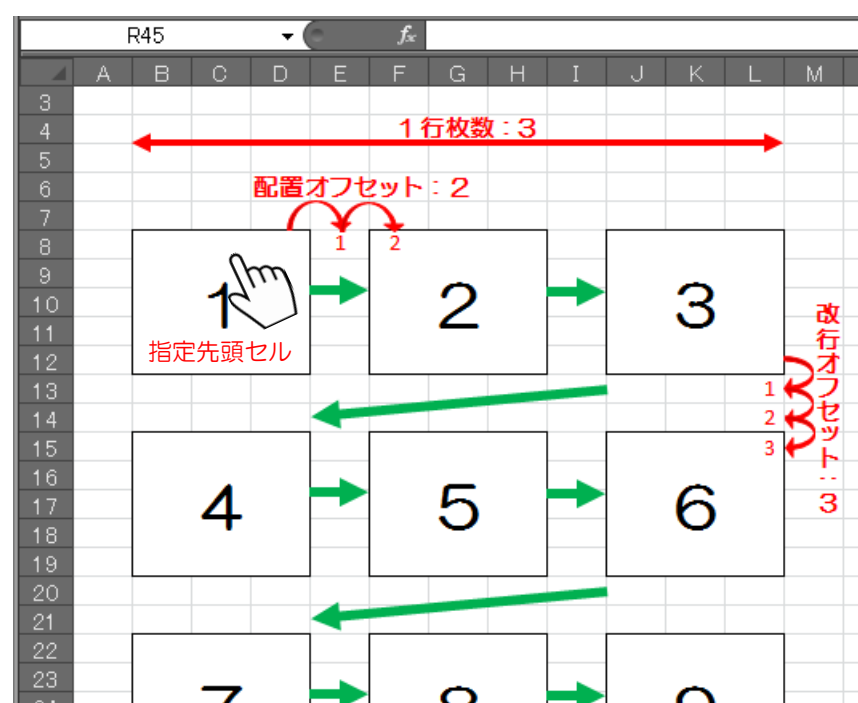
※一括で貼付ける場合、貼付け順序はファイル名順です。写真を選択した順序ではありません。

【→ 横配置】の入力例

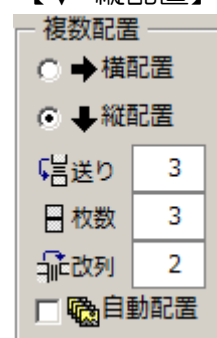


ドロップした先頭セルから、横方向へ2セル送りで3枚配置し、3セル改行します。

※【枚数】が未指定（未入力）の場合、改行は行わず横方向へ連続配置します。

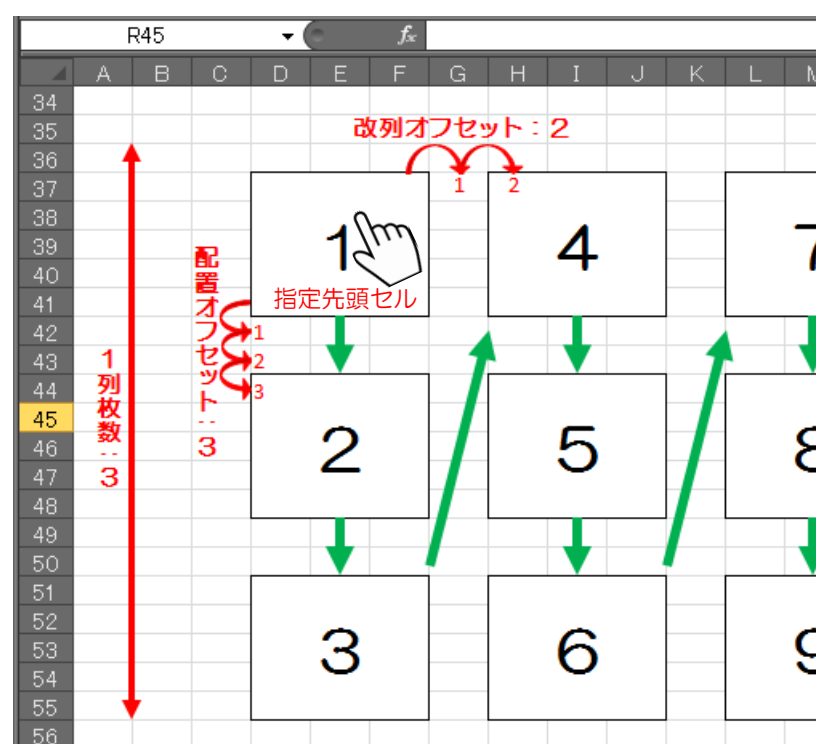


【↓ 縦配置】の入力例



ドロップした先頭セルから、縦方向へ3セル送りで3枚配置し、2セル改列します。

※【枚数】が未指定（未入力）の場合、改列は行わず縦方向へ連続配置します。



・【自動配置】指定時

貼付種別が「比率」「Adjust」「Trim」において【自動配置】がチェックされた場合、配置送り・改行（改列）送りの値に関係なく、指定先頭セルのサイズを判別し次行（次列）以降の同じサイズのセルに自動的に配置します。（先頭セルの横幅・縦高の誤差±5%以内を同じサイズと判断します。）ただし、横配置の場合は行が、縦配置の場合は列が先頭セルに揃っていないければサイズ判別の対象になりません。

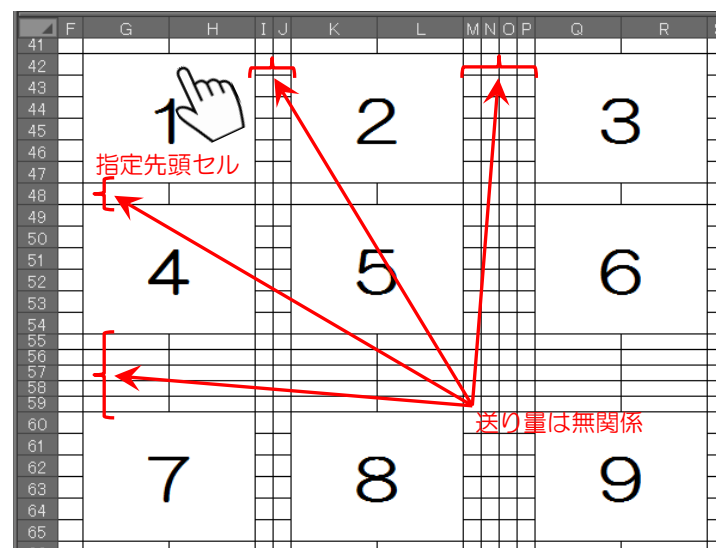
【枚数】が未指定（未入力）の場合、上記同様改行（改列）は行わず指定配置方向へ連続配置します。

同サイズセルが見つからない場合は、次行（次列）から配置します。

【→ 横配置】の入力例



自動配置にチェック



【↓ 縦配置】の入力例



自動配置にチェック



4. 貼付設定画面

2) 複数セル任意指定の場合

複数セルを任意に選択した場合は、前頁「1) 先頭セル指定の場合」の設定には従いません。セルの位置・サイズを問わず、セルの選択順に写真が配置されます。



ドロップする位置はどこでもかまいません。ただし、ダブルクリックで貼付ける場合は、最初に選択したセル上でダブルクリックしてください。

- ①位置・サイズは自由に、複数セルを任意に選択します。単体セル・結合セル・範囲選択のどれでも問いません。
- ②エクスプローラ等から、複数写真を一括ドロップします。この際、ドロップする位置はどこでもかまいません。
- ③セルの選択された順番に、選択された位置・サイズに写真が配置されます。

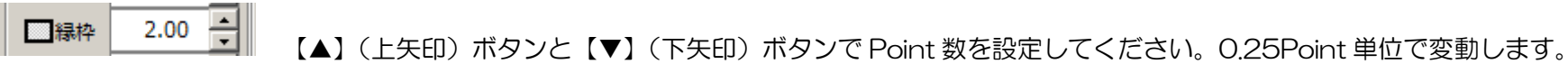
選択したセル数より写真数が多い場合、最後に選択したセルに写真を重ねて配置します。

選択したセルの数より写真数が少ない場合、最後の写真を余りのセルに配置します。
⇒ (同じ写真を複数枚同時に貼付ける場面などに、有効に利用することができます。)

※前記 4.1 貼付方法 2) サイズ指定の場合、写真サイズと選択セルの大きさに関連はありません。指定されたサイズで選択セルの左上に配置されます。

4.5 写真縁枠線

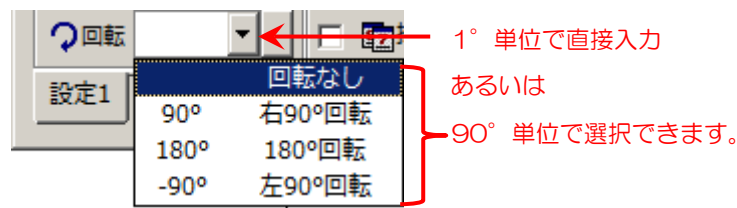
写真に縁枠を付ける場合に、線の太さ (Point) を指定します。
表示しない場合は指定しません。



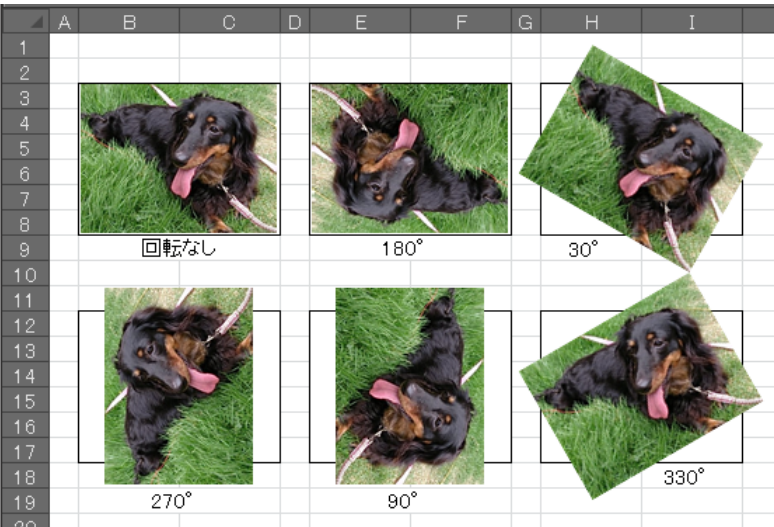
10Point より大きい値は指定できません。
縁枠線指定を解除する場合は、【▼】(下矢印) ボタンを数値が消えるまで押してください。

4.6 回転

回転貼付けが設定できます。



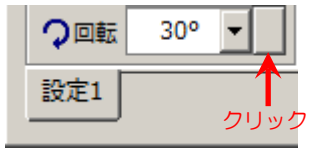
「3.5 回転」とは異なり、貼付ける前に設定しておく機能です。



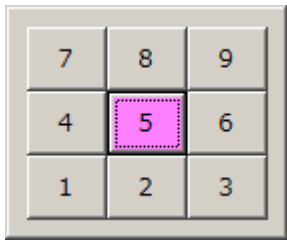
【回転なし】【右 90° 回転】【180° 回転】【左 90° 回転】の中から 90° 単位の回転角度を選択できます。
また、右回り (時計回り) -359° ~359° までの値を直接入力することで、1° 単位で回転角度を設定できます。
360° 以上または-360° 以下を入力した場合は、(360° ⇒0°、375° ⇒15° 等) 丸め処理を行います。
直接入力時、” ° ” は必要ありません。数値のみ入力してください。
※ 【回転なし】で貼付けた後、写真の中心座標を軸に回転しています。したがって、180° 以外の回転では貼付けセルの大きさには収まりません。(左図参照)
※ Excel 標準の回転機能を使用しています。このため、1 行目付近や A 列付近に貼る写真を回転する場合、中心座標や縦横比率がずれる可能性があります。
1 行目付近や A 列付近に貼る場合、回転は控えてください。

また、回転する中心軸を任意の9点から選択することができます。

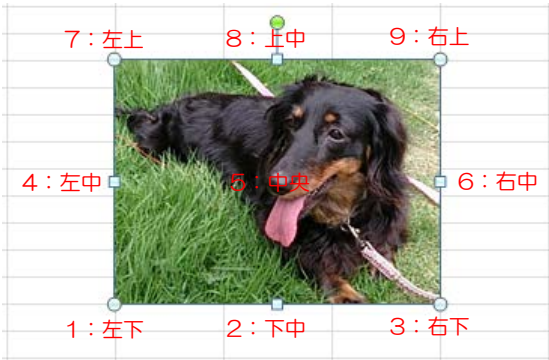
回転角度指定画面右のボタンをクリックすると、回転中心軸選択画面が表示されます。



回転中心軸選択画面表示



回転軸は右記位置に対応します。



左記 9 点から回転中心軸を選択できます。「5：中央」が初期値です。5 以外を選択した場合、ボタンに番号が表示されます。

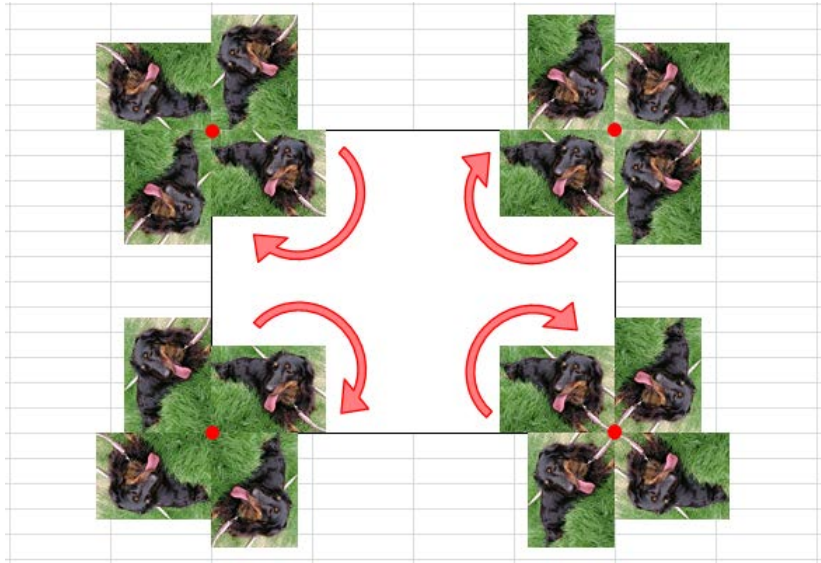


回転例

7：左上	8：上中	9：右上
4：左中	5：中央	6：右中
1：左下	2：下中	3：右下

●：回転中心軸

※Excel の通常回転機能は写真中央「5」を軸に回転します。この機能での回転と、通常機能の回転を混在すると思わぬ結果になる可能性があります。貼付け後、更に回転を加える場合は [3.8 任意軸回転](#) の機能をご使用ください。



左記例は、合わせ位置および回転中心軸を「1：左下」「3：右下」「7 左上」「9：右上」とし、それぞれ 0°、90°、180°、-90°（270°）毎に貼付けたものです。

回転中心軸の番号は、貼付種別を変更した場合、連動して変更されます。

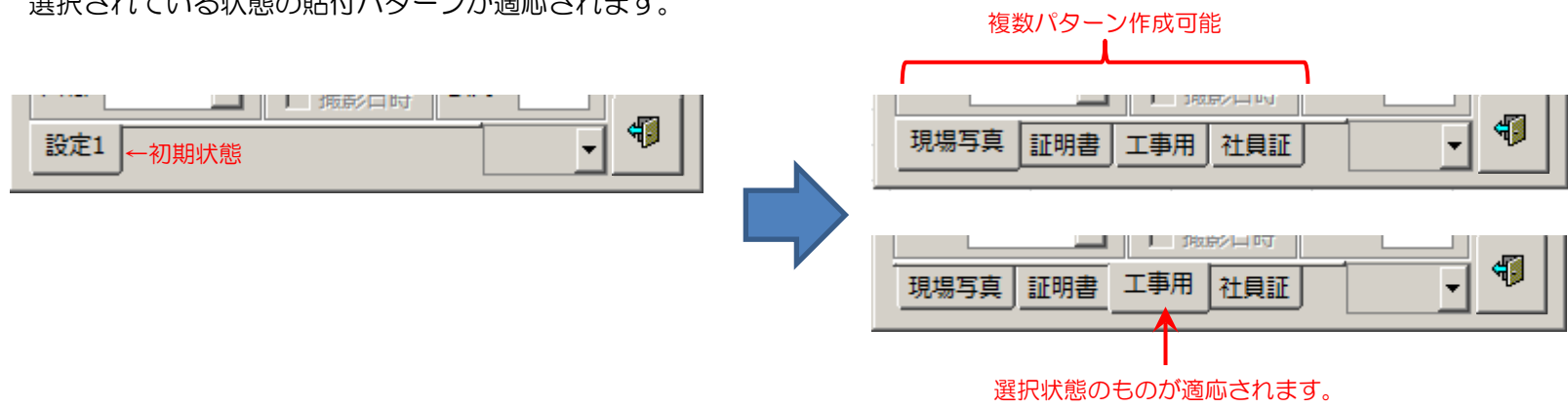






比率・Adjust・Trim ⇒ 5：中央（ボタンの番号は表示されません。）
横幅・縦高：左上 ⇒ 7：左上 など

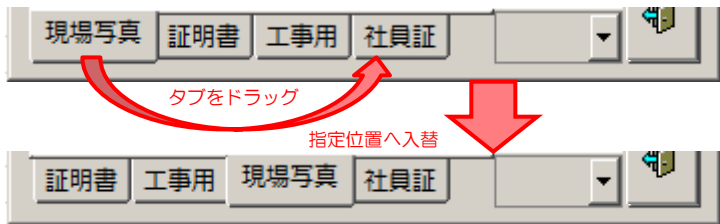
連動変更後に、別途変更は可能です。

4.7 貼付けパターン作成

貼付パターンを複数作成できます。
様々なシートの様式（パターン）に合わせて作成しておき、切替えながら使用できます。
選択されている状態の貼付パターンが適応されます。

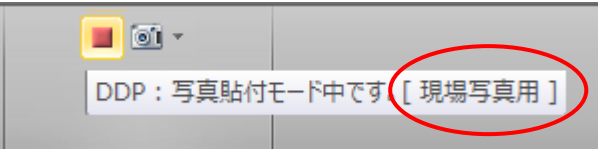


- 追加  : 【追加ボタン】 をクリック。⇒ 名称を入力。⇒ (Enter : 決定 Esc : 破棄) ※ボタン・キーどちらでも可。
- 削除  : 削除したいタブを選択し【削除ボタン】 をクリック。
- 名称変更 : タブをダブルクリック。⇒ 名称を変更。⇒ (Enter : 決定 Esc : 破棄) ※ボタン・キーどちらでも可。
- 順序入替 : タブをドラッグすることで順序の入れ替えができます。



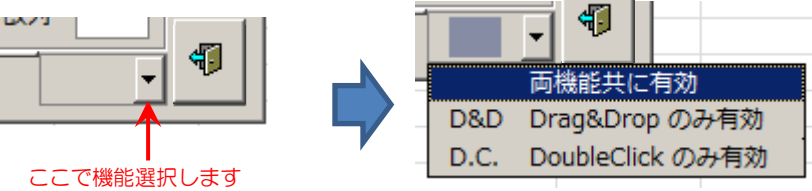
※追加・削除・名称変更に関しては、決定した時点で有効になり【取消】しても破棄されません。

モードボタンのポップヒント（ツールチップ）に、適応中の貼付パターン名称が表示されます。



4.8 機能切り替え

当ライブラリは、ドラッグ＆ドロップでの貼付けと同時に、ダブルクリックにより写真選択画面を表示し貼付ける機能があります。
しかし、ドラッグ＆ドロップのみ使用しダブルクリック機能を使わない場合、また逆にダブルクリック機能のみ使用しドラッグ＆ドロップ機能を使わない場合など、機能を無効化することもできます。



上段を選択した場合は、ドラッグ＆ドロップでの貼付け、およびダブルクリックでの貼付けの**両機能とも有効**な状態です。ダブルクリック時に写真選択画面が表示されます。

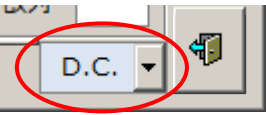
モードボタンは、**赤色**  に変わります。



ドラッグ＆ドロップ貼付け機能のみ有効となり、ダブルクリック貼付けは無効になります。ダブルクリック時には写真選択画面は表示されず、通常のセル入力状態になります。

ドラッグ＆ドロップ機能のみ使用しダブルクリック機能を使わない場合は、こちらの設定を使用してください。

モードボタンは、**緑色**  に変わります。



ダブルクリック貼付け機能のみ有効となり、ドラッグ＆ドロップ貼付け機能は無効になります。ドラッグ＆ドロップ貼付け機能を使わない場合は、こちらの設定を使用してください。

モードボタンは、**青色**  に変わります。

([ダブルクリック貼付け](#)のページ参照)

4.9 ヘルプ表示

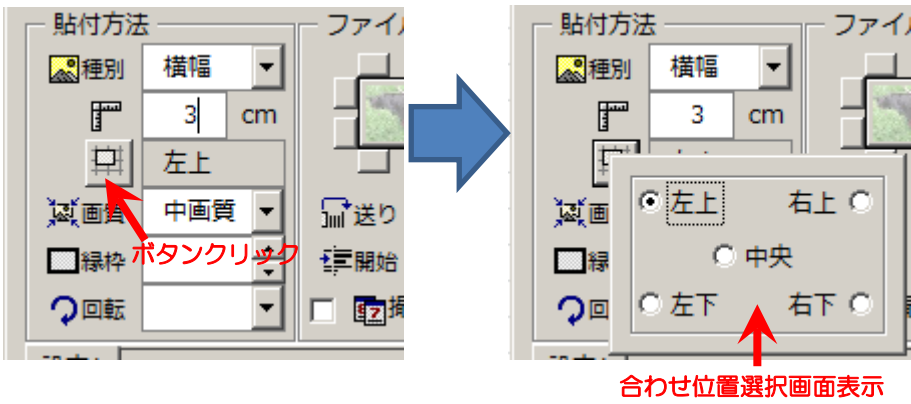
【?】ボタンは、当ヘルプファイル（操作マニュアル）を表示します。



※当ヘルプファイル（操作マニュアル）は pdf 形式のファイルです。pdf ファイルの参照には、別途 Acrobat Reader 等の閲覧ソフトが必要です。

4.10 合わせ位置の指定

貼付方法の種別において「比率」「Trim」を指定した場合、初期設定では指定セルの中央に、「横幅」「縦高」「横合せ」「縦合せ」を指定した場合、初期設定では指定セルの左上に合わせて写真を配置しますが、合わせ位置を変更することもできます。



種別選択下に表示されるボタンをクリックすると、合わせ位置を選択する画面が表示されます。

「Adjust」時は、指定セル全面に合わせて配置するため「合わせ位置指定」の対象ではなく、ボタン表示はされません。

初期設定は以下の通りとなっています。

- ・比率、Trim : 中央
- ・横幅、縦高 : 左上
- ・横合せ : 上
- ・縦合せ : 左

①種別「比率」の場合

中央合わせ（初期値）		左（上）合わせ		右（下）合わせ	
	セルの中央に合わせ、横長セルの場合左右に、縦長セルの場合上下に空きができます。		横長セルの場合、左に合わせ右に空きが、縦長セルの場合、上に合わせ下に空きができます。		横長セルの場合、右に合わせ左に空きが、縦長セルの場合、下に合わせ上に空きができます。
横長セル	縦長セル	横長セル	縦長セル	横長セル	縦長セル

②種別「Trim」の場合

中央合わせ（初期値）		左（上）合わせ		右（下）合わせ	
	セルの中央に合わせ、横長セルの場合上下を、縦長セルの場合左右をトリミングします。		横長セルの場合、上に合わせ下を、縦長セルの場合、左に合わせ右をトリミングします。		横長セルの場合、下に合わせ上を、縦長セルの場合、右に合わせ左をトリミングします。
横長セル	縦長セル	横長セル	縦長セル	横長セル	縦長セル

③種別「横幅」「縦高」で、「E4」セルに貼付ける場合

左上合わせ（初期値）		右上合わせ		右下合わせ		左下合わせ	
	セルの左上に写真の左上を合わせます。		セルの右上に写真の右上を合わせます。		セルの右下に写真の右下を合わせます。		セルの左下に写真の左下を合わせます。

中央合わせ

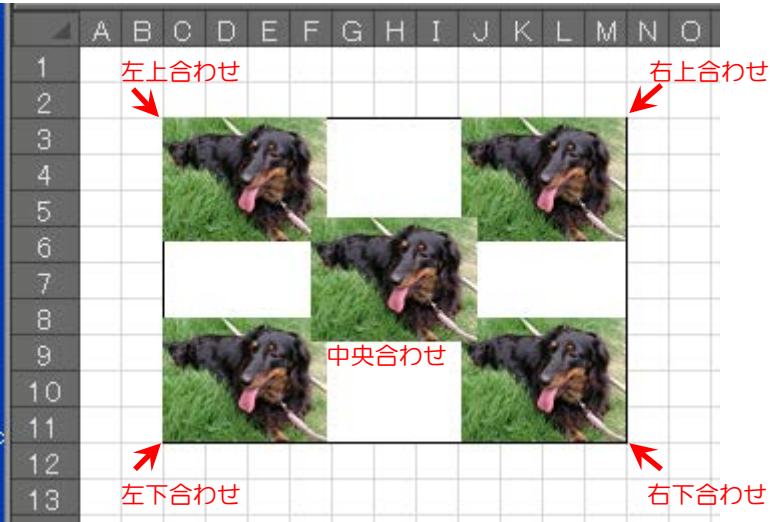


セルの中央に写真の中央を合わせます。



大きなセルに貼った場合は、以下のような処理になります。

例) C3 : M11 のセルに貼った場合



④種別「横合せ」で、「B6 : G6」セルに貼付ける場合

上合わせ (初期値)	下合わせ	中合わせ
<div><div><div><input checked="" type="radio"/> 上合わせ</div><div><input type="radio"/> 中合わせ</div><div><input type="radio"/> 下合わせ</div></div><div>指定セル横幅に写真の幅を合わせ、セルの上側に写真の上を合わせます。</div></div>	<div><div><div><input type="radio"/> 上合わせ</div><div><input type="radio"/> 中合わせ</div><div><input checked="" type="radio"/> 下合わせ</div></div><div>指定セル横幅に写真の幅を合わせ、セルの下側に写真の下を合わせます。</div></div>	<div><div><div><input type="radio"/> 上合わせ</div><div><input checked="" type="radio"/> 中合わせ</div><div><input type="radio"/> 下合わせ</div></div><div>指定セル横幅に写真の幅を合わせ、セルの中央に写真の中央を合わせます。</div></div>

⑤種別「縦合せ」で、「G2 : G6」セルに貼付ける場合

左合わせ (初期値)	右合わせ	中合わせ
<div><div><div><input checked="" type="radio"/> 左</div><div><input type="radio"/> 中</div><div><input type="radio"/> 右</div></div><div>指定セル縦高に写真の縦高を合わせ、セルの左側に写真の左を合わせます。</div></div>	<div><div><div><input type="radio"/> 左</div><div><input type="radio"/> 中</div><div><input checked="" type="radio"/> 右</div></div><div>指定セル縦高に写真の縦高を合わせ、セルの右側に写真の右を合わせます。</div></div>	<div><div><div><input type="radio"/> 左</div><div><input checked="" type="radio"/> 中</div><div><input type="radio"/> 右</div></div><div>指定セル縦高に写真の縦高を合わせ、セルの中央に写真の中央を合わせます。</div></div>

※種別「横合せ」で縦長のセルに貼った場合は、「比率」100%指定時と同等の処理になります。

※種別「縦合せ」で横長のセルに貼った場合は、「比率」100%指定時と同等の処理になります。

指定した合わせ位置によりボタンの表示も変更されます。

- 種別「比率」「Trim」時
- 種別「横幅」「縦高」時
- 種別「横合せ」時
- 種別「縦合せ」時

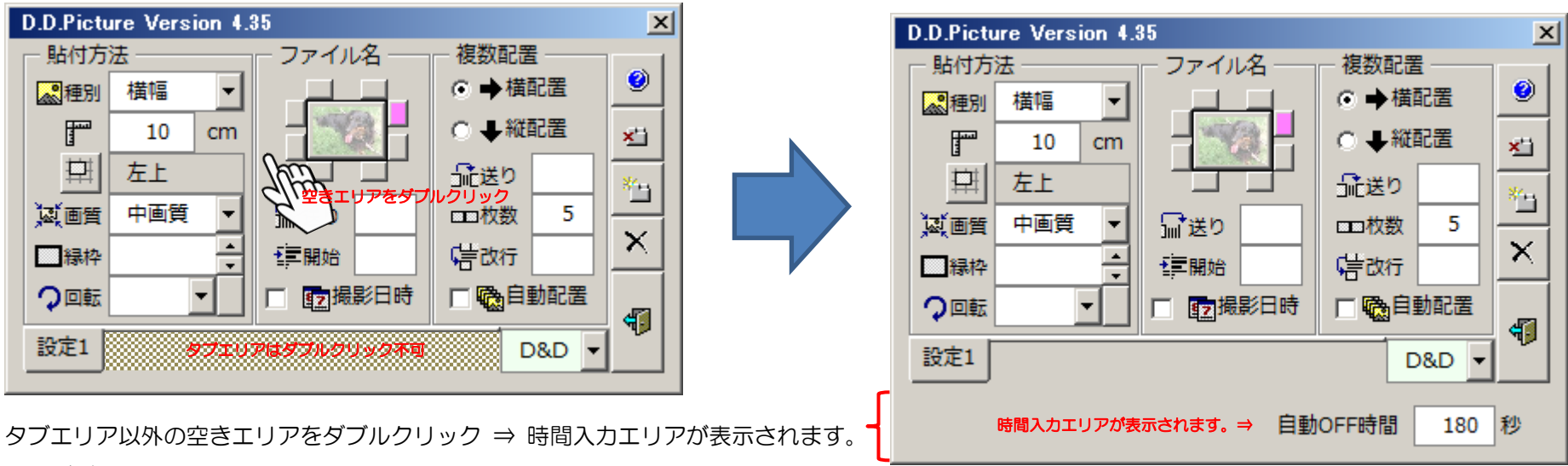


4.11 自動 OFF 時間の設定

通常モード（OFF モード）に戻さず、写真貼付けモード（ON モード) のまま Excel 操作を行うと、思った動作と異なるなど不具合の要因になる場合があります。

このような通常モードへの戻し忘れを防止するため、一定時間「貼付け操作」が無い場合、自動的に通常モード（OFF モード）へ戻る機能を有しており、その制限時間を設定できます。

貼付設定画面のタブエリア以外（下図参照）の空きエリアをダブルクリックすることで、時間入力エリアを表示します。

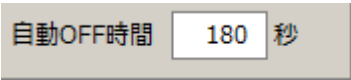


タブエリア以外の空きエリアをダブルクリック ⇒ 時間入力エリアが表示されます。
再度ダブルクリック ⇒ 元の表示に戻ります。

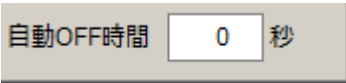
表示された時間入力エリアに設定された時間が、自動的に通常モード（OFF モード）へ戻る制限時間（自動 OFF 時間）になります。設定した時間以上「貼付け操作」が無い場合、自動的に通常モード（OFF モード）へ戻ります。




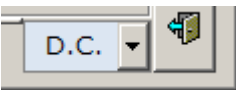
初期値は 180 秒（3 分）を設定してあります。



制限時間（自動 OFF 時間）を「0 秒」に設定すると、自動 OFF 機能は無効になります。



DoubleClick 貼付のみのモードでは、自動 OFF 機能は対象外です。（マウス操作を監視する制御は行っていないため。）



上記の「貼付け操作」とは、

• 写真貼付けモード（ON モード）に切替えた時	
• 貼付設定画面を閉じた時	
• 写真を貼付けた時	

の操作を示します。



5. ダブルクリック貼付け

貼付けたいセルをダブルクリックすることにより、写真選択画面を表示し、写真を貼付けることができます。

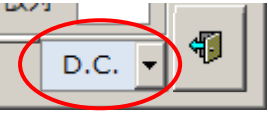
※ ダブルクリック貼付けは、貼付設定画面にて無効化されていると機能しません。ダブルクリック貼付けが有効になる機能を選択してご使用ください。

ここで機能選択します



ダブルクリック貼付け機能は**無効**です。ダブルクリック時写真選択画面は表示されず、通常のセル入力状態になります。ダブルクリック貼付け機能を使わない場合は、こちらの設定を使用してください。

モードボタンは、**緑色**  に変わります。



ダブルクリック貼付け機能は**有効**です。ダブルクリック時に写真選択画面が表示されます。ドラッグ&ドロップ貼付け機能を使わない場合は、こちらの設定を使用してください。

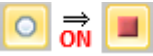
モードボタンは、**青色**  に変わります。




ダブルクリック貼付け機能、ドラッグ&ドロップ貼付け機能**共に有効**です。ダブルクリック時に写真選択画面が表示されます。

モードボタンは、**赤色**  に変わります。

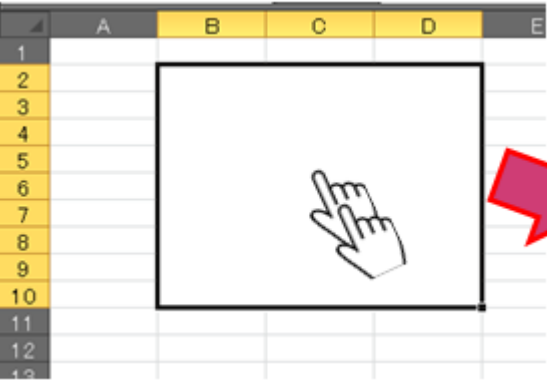
1) 写真貼付けモード (ON モード) にする。



(DoubleClick 貼付け機能のみの場合: )

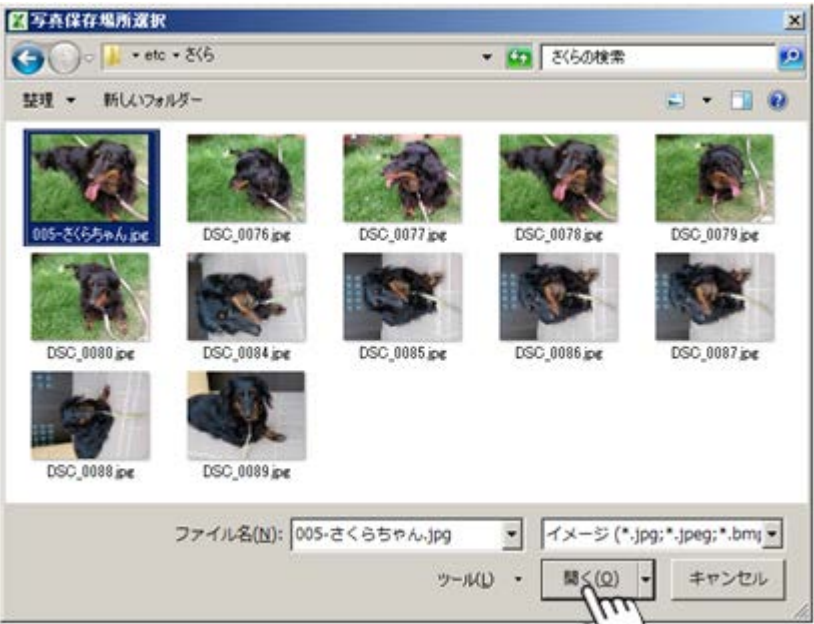
2) 貼付けを行うセル上で**ダブルクリック**。

- 複数貼付けをする場合は、先頭のセルをダブルクリック。
- 複数セル任意指定 (※) による一括貼付けの場合は、**最初に選択したセル**上でダブルクリック。



3) 写真選択画面が表示されます。

貼付けたい写真ファイルを選択。(複数可)



4) ダブルクリックしたセルに貼付きます。

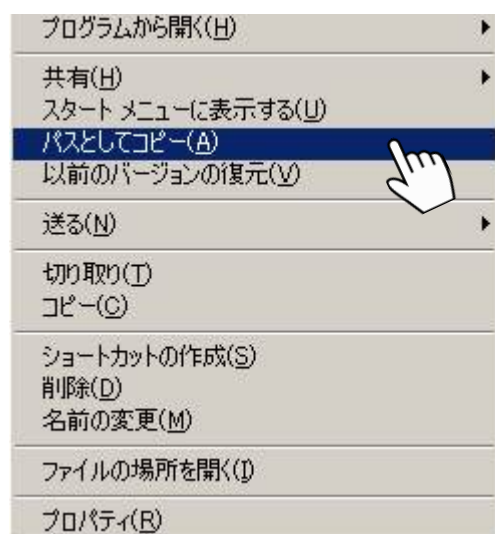


6. クリップボード貼付け

○クリップボードにコピーした画像

あるいは

○【shift + 右クリック】 ⇒ 【パスとしてコピー(A)】で、クリップボードにコピーしたデータを貼付けることができます。



※【shift + 右クリック】 ⇒ 【パスとしてコピー(A)】は Windows7 以降の機能です。

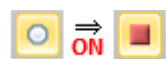
※通常の【右クリック】 ⇒ 【コピー(C)】ではクリップボードにコピーできません。

1) クリップボードにコピー。

任意のソフトにより、クリップボードに画像をコピーします。

※クリップボードへのコピー方法は、各任意ソフトにより異なります。各ソフトの操作マニュアル等をご参照ください。

2) 写真貼付けモード（ON モード）にします。



（Drag&Drop 貼付け機能のみの場合：

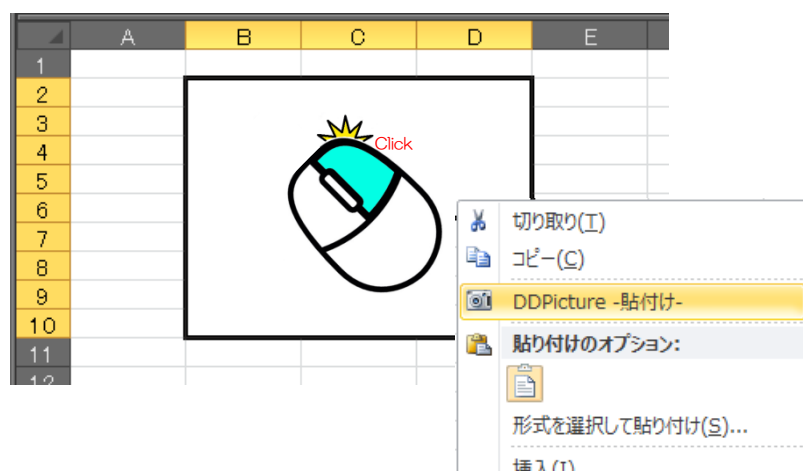


DoubleClick 貼付け機能のみの場合：

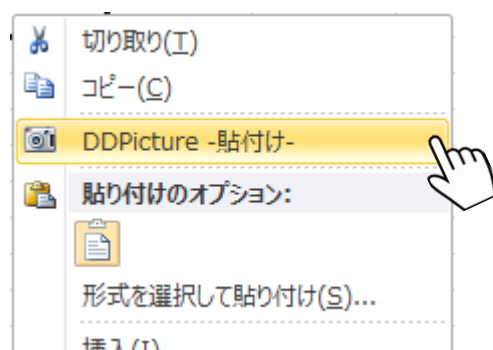


※1) 2) は逆でも可

3) 貼付けを行うセル上で【右クリック】⇒メニュー表示



4) メニュー中の【DDPicture -貼付け-】をクリックすれば、選択セルへ貼付きます。



※通常モード（OFF モード）の場合は【DDPicture -貼付け-】メニューは表示されません。

7. その他

7.1 更新履歴

Version	日 付	内 容
1.00	2010/07	ダブルクリック貼付けツールとして作成。
2.00	2014/04	単独プログラムから、アドインライブラリに変更。
3.00	2015/05	Drag & Drop 機能を追加。 名称を D.D.Picture へ変更。
3.232	2016/08/19	Vector へ公開。
3.30	2016/12/17	高解像度ディスプレイ時の Bug 対応。
3.59	2017/01/20	貼付設定画面のデザインを変更。 excel 2013 以降の OFF/ON ボタンのアイコンを変更。 Bug 対応。
3.71	2017/02/03	ESC キーで通常（OFF）モードに戻るなど、キー操作仕様追加。 Bug 対応。
3.74	2017/04/15	ON モード時のポップメニューにキー操作ガイドを追加。 ヘルプを PDF ファイルに変更。 Bug 対応。
3.76	2017/05/30	Bug 対応。
3.93	2017/06/24	Drag&Drop 貼付け・DoubleClick 貼付けを 選択できる機能 を追加。 撮影日時表示機能 を追加。 回転貼付け機能 を改訂し、貼付設定画面のデザインを変更。 Bug 対応。
3.962	2017/07/27	写真の縦横比を固定化せず、セルのサイズに合わせ伸縮する (Adjust) 機能 を追加。 写真の縦横比を固定したままセルのサイズに合わせ、余分をトリミングする (Trim) 機能 を追加。 貼付けパターン新規・変更時の画面に 【Enter】【Esc】ボタン を追加。 回転角度に ” ° ” を表示するように変更。 モードボタンの デザイン および、ポップヒント（ツールチップ）の表示方法変更。
3.993	2017/09/23	貼付設定画面のデザインを変更。 同じ写真を複数枚同時に貼れる ように機能追加。（写真枚数より選択セルの数が多い場合、最後の写真を余りのセルに貼付けるように機能を追加。） 確認メッセージや、エラーメッセージの表示位置を、画面中央からマウス近くへ変更。 【Shift】キー、【Ctrl】キー、で 貼付方法の種別を変更できる機能 を追加。 その他 Bug 対応
4.203	2017/11/23	一定時間貼付け操作が無い場合、 通常モード（OFF モード）へ自動的に戻す機能 を追加。 横幅合わせ、縦高合わせ の機能を追加。 合わせ位置指定 機能を追加。 貼付設定画面のデザインを変更。 その他 Bug 対応
4.355	2018/06/02	複数枚指定時、セルサイズを判別し先頭セルと同サイズのセルに 自動配置 する機能を追加。 回転貼付け時、 任意の 9 点を回転中心軸に指定 できる機能を追加。 回転角度に マイナス値を入力 できるように変更。 指定写真を、 任意 9 点を中心軸として【Ctrl】+Ten キー・【Alt】+Ten キーで回転 できる機能を追加。 合わせ位置を表示するように貼付設定画面のデザインを変更。 撮影日時の取得方法を変更。Exif ファイルの場合、撮影日時を、Exif ファイル以外の場合、最終更新日時を表示。

7.2 著作権

本ライブラリはフリーソフトですが、著作権は作者に帰属します。
本ライブラリファイルへの不正アクセス、改ざんおよび変更等は行わないでください。

7.3 配布

二次配布、紹介等は事前の承諾無く行っても構いません。
ただし、当ヘルプファイル（操作マニュアル）が付属していない実行ファイルのみの二次配布は禁止します。

7.4 責任

本ライブラリの使用から生じる故障、情報の消失、その他あらゆる障害に関して一切の責任を負いません。

7.5 問い合わせ

shika2372-4296@yahoo.co.jp

本ライブラリは、作者が趣味で作成しています。

お問い合わせいただいても、ご要望にお応えできるか否かは作者の気分次第ですのでご了承ください。 <m(_ _)m>

ちなみに…… ライブラリ等の先頭にある【Shika】とは、作者のハンドルネームです。

D.D. Picture Since 2010
Produced by ShiKa

update 2018.06.02

Microsoft Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。